

サンチュ

栽培のポイント

① しっかりとした苗を作しましょう

耐寒性・耐暑性があり、家庭菜園に好適なサンチュ。初期の育ちが弱くて遅いので、育苗箱に良い用土を入れて種をまき、健苗を作りあげましょう。

② 追肥は入念に

良い葉を次々と収穫し続けるために、肥切れをさせないようにしましょう。元肥には良質の堆肥を十分施し、追肥を入念にすることが大切です。

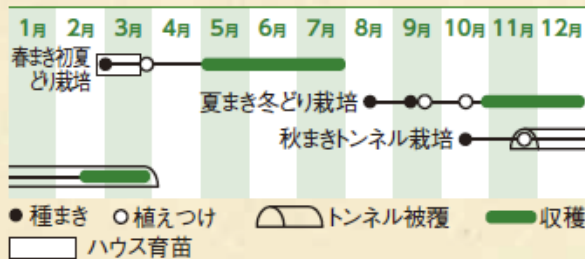
③ 収穫は生育の様子を見ながら

収穫は、下の方の葉から順次かき取ります。一度にたくさん葉を取りすぎると、あとの草勢が弱くなってしまいますので、残っている葉の数や葉色を確認しながらかき取る葉の枚数と頻度を決めることが、長く収穫するコツです。

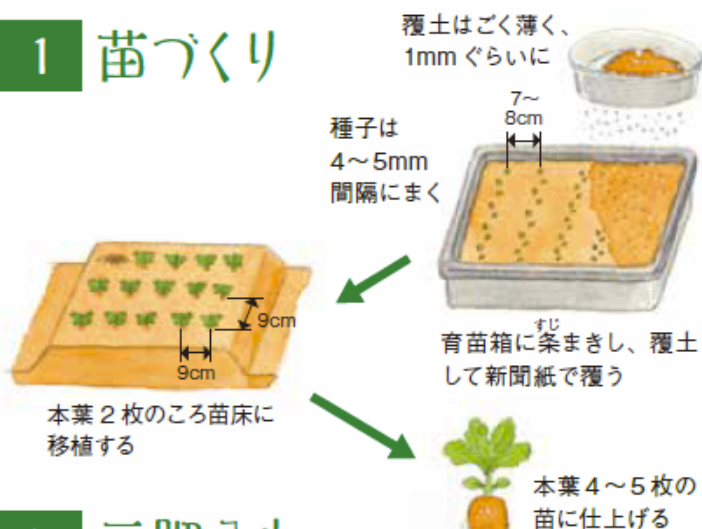


品種例
・チマサンチュ
・アオチマなど

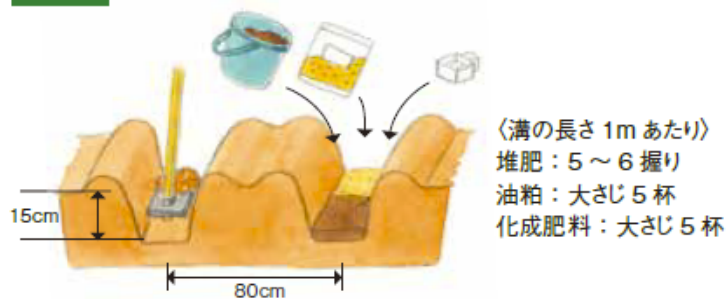
栽培カレンダー



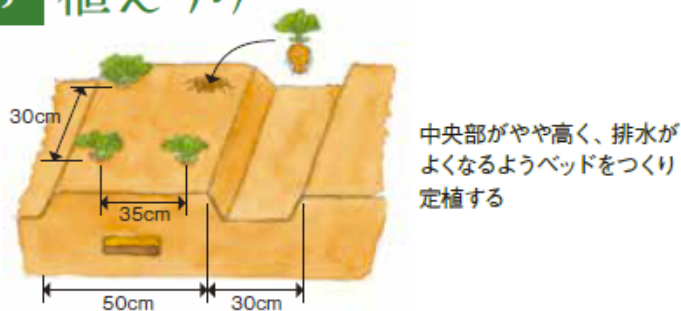
1 苗づくり



2 元肥入れ



3 植えつけ



4 灌水

かんすい
乾くようならときどき灌水する。低温期にはやりすぎないように

5 追肥



6 保温

トンネル頂部に小穴をあけて自然換気する。気温が上がるにつれて穴数を増やしていく。28℃以上にならないように注意。丈が伸びるのでトンネルは腰高につくる



7 収穫

葉の長さが15cmほどに伸びたら下のほうの葉から順次かき取る。生育の様子をみながら、1回に2~3葉以内を収穫する。収穫が進むにつれて茎は立ち上がり太くなってくる

